

子どもの学習支援事業実施状況

事業の目的

生活保護世帯及び生活に困窮する世帯の児童が、ボランティアによる個別指導形式の学習会に参加し、学習習慣やソーシャルスキルを高め、自己肯定感を持つことを目的とする。

事業概要

生活困窮者自立支援法に基づく任意事業として、平成27年度から「特定非営利法人キッズドア」に委託し実施している。平成27年・28年度は中央区協働事業として実施し、活動内容及び事業実績について評議委員から高い評価を受け、平成29年度からは生活支援課の独自事業として引き継いでいる。

参加者募集の対象と方法

生活保護世帯及び就学援助を受けている世帯の小学校4年生から小学校6年生の児童を対象とする。生活保護の担当者からの推薦や、就学援助世帯へ郵送によるアンケートを実施し学習会参加の有無を確認している。その他、事業の目的に沿った利用の希望がある児童を随時受け付けている。

出席状況

	登録者数	出席者(延べ)	出席率
平成27年度	26人	480人	61.2%
平成28年度	24人	367人	50.9%
平成29年度	26人	444人	56.9%
平成30年度	26人	555人	71.1%

参加者及び保護者の声

- 苦手科目が克服できた
- 学習習慣が身についた
 - ・学校が決めた提出物を出せるようになった。
- ソーシャルスキルの向上が図られた
 - ・地域の人に挨拶ができるようになった。
 - ・ひとりで考え込まず、他の人に聞けるようになった。